

# 『野外活動実技研修会②』の様子

令和元年8月7日(水)「野外活動実技研修会②」が実施されました。この事業は、宿泊学習等で施設を利用する学校の職員(引率職員や初めて施設を利用する職員等)地域等の青少年教育にかかわる人等を対象に、ASE(ローリスクのイニシアチブゲーム)や野外活動を実際に体験し、学校や地域等でその研修成果を生かしたり、当所利用の際の指導に役立てたりすることを目的とした研修会でした。

午前中初めに行ったのは、アイスブレイクとASEでした。これらの活動をとおして、緊張も一気に打ち解けました。次に、キャンプファイヤーのマキの組み方の研修を行いました。マキを積み上げるときのポイントや、火力を調節するときのマキの入れ方等について実習しました。

午後は、野外炊飯の研修で、まず食材を受け取る場所の確認や食器や包丁、鉄板や鍋等の場所の確認をしました。次に、マキの特徴や選び方、火のおこし方等を実習しました。最後にお待ちかねのカレー作り、焼きそば作りを協力・交流しながら行いました。研修の最後は、野外活動(ミニOL)と、創作活動(創作キーホルダー作り、焼き板作り、まが玉作り)の選択研修に取り組みました。

参加者の感想からは、「実際に見てみて、やってみて、どのように動けばよいか分かった。」「火のおこし方や焼きそば作りなど、自分で体験してみて、実際の指導で役立つことが学べた。」等の声が聞かれ、有意義な研修の様子が窺えました。

〈アイスブレイク・ASE(ローリスクのイニシアチブゲーム)〉

アイスブレイクの様子



ASEの様子



マキの組み方の様子



野外炊飯(火のおこし方)の様子



創作活動(焼き板作り)の様子



野外活動(ミニOL)の様子

